

おう吐物の処理

◎消毒キットを準備しておきましょう

- 使い捨てマスク、手袋、エプロン、シューズカバー
- ペーパータオル
- 使い捨てぞうきん
- ビニール袋 (2枚以上)
- 0.1%次亜塩素酸ナトリウム液
- 消毒液を作る容器

◎おう吐物処理手順

1

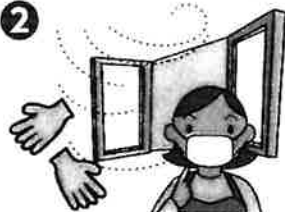


おう吐者を落ち着かせ、離れた場所で安静にしましょう。



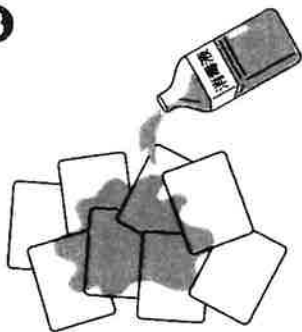
周囲の人をおう吐物から遠ざける。

2



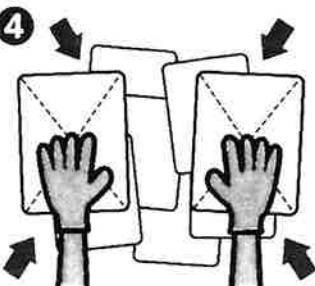
使い捨てマスク、手袋、エプロン、シューズカバーを着用。窓を開けて換気を良くする。

3



おう吐物をペーパータオルで覆い、消毒液をかける。

4



使い捨てぞうきんで、おう吐物をペーパータオルごと、外から中心に向かって静かに拭き取る。

5



使用したペーパータオル等はビニール袋に入れて口を縛る。

6



おう吐物が付着していた場所とその周辺にペーパータオルを敷き詰め、その上から消毒液をかけて10分間覆う。その後、水ぶきする。

カーペット等におう吐物が付着した場合は、アイロンによる十分な加熱処理が有効。

7



汚物が入った袋と使い捨て手袋等をビニール袋に入れ、口を縛って廃棄する。

8



作業後は流水と石けんでよく手洗いする。**2度洗い**が有効です。うがいも忘れずに。

※消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウム(6%原液)を、500mlのペットボトルにキャップ2杯入れ、水を加えて500mlにする。